

職務経歴書

福田 孝康
2013年 7月9日

学歴

- 1972年3月 国立高松工業高等専門学校中退
- 1976年3月 大阪大学基礎工学部電気工学科卒業
- 1978年3月 大阪大学大学院基礎工学研究科修了

職歴

1978年4月 富士通研究所入社

- * HdCdTe 赤外線検知器の開発。
- * 赤外線フォトダイオードの開発。および、同ダイオードを使った光ヘテロダイン検波受信機の研究開発。
- * 光ヘテロダイン検波をつかった、レーザ・レーダの研究開発。
- * 富士通システム統合研究所へ出向。上記レーザ・レーダの応用として、距離分解差分吸収型レーザ・レーダを開発。プロトタイプを完成し納入。
- * 赤外線撮像装置を用いた、飛翔体向けシーカを開発。システム検討も担当。(主任研究員 部下6名)

1986年4月 日本デジタルエクイップメント入社

- * 光 LAN (FDDI) 研究開発に従事。プロジェクト自体は量産に進む前にキャンセルとなる。(主任研究員 部下 2名)
- * 記憶装置開発部へ移籍。開発中のテープ装置の開発チームに加わる。不具合対策、信頼性向上に寄与。同装置は TZ-30 として出荷。(開発課長 同 6名)
- * PC SW の開発課課長。PC向けSWの開発(日本語化等)を統括。同時に、無線 LAN 開発プロジェクトを立ち上げるべく予備検討を実施。IEEE802.11の標準化に参加。(課長 同 5名)

1992年9月 移動体システム研究所入社

- * 大手通信機メーカー向けPDC 携帯端末(移動機)の開発に従事。主に RF 回路の開発・設計。後に、試験・装置とりまとめも担当(主任研究員から課長 同 4 名)

1996年2月 日本エリクソン株式会社入社

- * USエリクソン(ノースカロライナ)へ出向(1996年2月~1997年8月)。日本市場向け PDC 携帯端末の設計に従事。主にRF回路設計を担当。成果は ER205 として出荷される。(Senior Staff Engineer)
- * 帰国後、PDC 携帯端末次機種の開発に従事(1997年9月~1999年12月)。RF 回路設計、型式認定受験等を統括。ER207 として出荷。(課長から部長 同16名)
- * ハードウェア統括部の統括部長代行(2000年1月~2002年3月)。PDC 携帯端末 (ER209, OEM)、WCDMA 端末開発の日本側を統括。(統括部長代行 同 34名)
- * 応用設計技術課長(2002年4月~2003年11月)。WCDMA 端末のレファレンスデザイン、プロトコル検証、カスタマーサポート等を統括(課長 同 17名)
- * 3Gpp における 3G 携帯電話の規格策定 (Release 99)に参画。(TR WG (Testing RF) 1997 ~ 1999)

2003年12月 オリンパス株式会社入社

- * グループリーダー(2003年12月~2006年1月)。デジタルカメラおよびそのアクセサリ向けの無線 LAN・Bluetooth の開発、設計。(課長 同 6名)
- * 米 Olympus Communication Technology に出向 (2006年2月~2011年3月) UWB (Ultra Wideband) チップ、モジュール、動画像伝送システムの研究開発に従事 (社長 同 22名)
- * 帰国後、研究開発センターに所属。無線技術担当部長として、医療用無線システム、EMI 対策等を主査。(2011年4月~2013年11月)

以上